



かわいらしい花々が遊歩道を彩ります♪

「とんぼりリバーウォーク」に季節の花を植えます

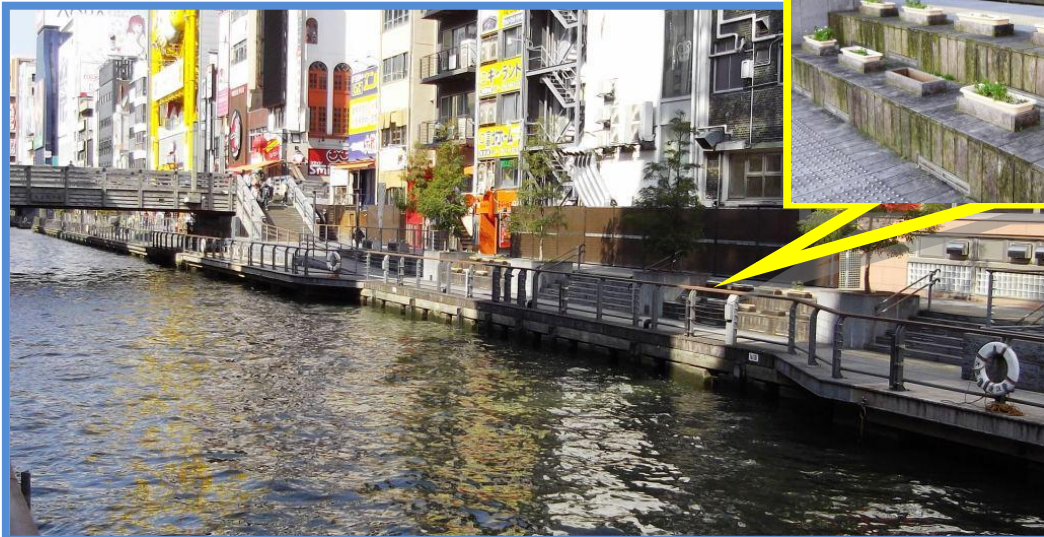
3月11日（火）の初回植付け作業には地元の小学生も参加

南海電気鉄道株式会社(社長：亘 信二)では、道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」の美観を確保し道頓堀エリアの賑わい創出を図るため、「とんぼりリバーウォーク」の太左衛門橋～相合橋間の遊歩道の既存プランターに季節の花々を植えます。

第1回目の作業となる平成26年3月11日(火)には、地元の大阪市立南小学校(山崎 一人校長)の2年生25名と一緒に植付け作業を行います。その後も、6月・9月・12月にそれぞれの季節の花へと植替えを行い、その都度地元の小学校や商店街の皆さまにご協力いただく予定です。

この機会に難波・道頓堀エリアへお出かけの際は、ぜひ「とんぼりリバーウォーク」にお立ち寄りください。きれいな花々が訪れる皆さまをお迎えします。

詳細は別紙のとおりです。



植付け場所

別紙

「とんぼりリバーウォーク」への花の植付け実施について

1. 実施日時

平成26年3月11日（火）雨天中止

10:00～11:00 予定

※雨天中止の場合は、後日南海電鉄社員のみで植付けを実施します。（実施の有無については、3月10日（月）の12時に決定します。）

2. 場所

「とんぼりリバーウォーク」太左衛門橋～相合橋間（北岸）の既存プランター設置場所



3. 参加者

大阪市立南小学校2年生 25名

4. 実施内容

植付け方法などについて、指導員から説明後、児童が2名1組に分かれてプランターに植付けを行います。

今回は春の花である「ベゴニア センパフローレンス」を植えます。



ベゴニア センパフローレンス

5. その他

(1) 太左衛門橋～相合橋間（兩岸）には、プランターが各20基、合計40基あり、南岸（20基）については、南海電鉄スタッフが植付けを行います。

(2) 3カ月ごと（6・9・12月予定）に、その季節に応じた種類の花を順次替えていきます。

以上

《ご参考》 とんぼりリバーウォークについて

とんぼりリバーウォークは、浮庭橋（湊町）～日本橋（宗右衛門町）間の道頓堀川沿いに設置された兩岸約2kmの遊歩道で、イベントの実施や広告の掲出などにご利用いただけます。当社では、平成24年4月から同ウォークの管理・運營業務を大阪市から受託しています。